

貧困地域への国際支援

「仕事に困るカンボジアの若者に、働ける場所を」という思いから製麺所「AIヌードル」を2015年に設立し、活動を続けています。

今月のカンボジア AIヌードル

●カンボジア・タイ国境問題！

2025年夏、カンボジアとタイの国境で軍事衝突が発生、両国関係が悪化しました。これにより国境がほぼすべて閉鎖され、物流や人の移動に大きな影響が出ました。

タイ側は安全保障上の理由から通行制限を強化し、カンボジア側は報復としてタイ産農産物の輸入を停止しました。7月には死傷者が報告され、マレーシア仲介のもと停戦合意が成立したが、ナショナリズムの高まりと相互非難が続いています。カンボジアは隣国からの輸入に頼っている部分が多いため経済・社会への影響は依然として深刻です。以前の生活に戻るまではもう少し時間がかかりそうです。2025年10月現在、カンボジアとタイの国境紛争は和平協定により沈静化の方向に向かっていますが、依然として一部地域では緊張が続いています。※国境から50km以内は危険レベル3（渡航中止勧告）



▲国境近くの避難所の難民の様子(民間人の避難も一部は続いている)

プノンペンでも物資支援の活動がありました。
AIヌードルも食料を支援しました！



▲プノンペンの中心地に急速設置された物資預り所



エコキャップでのワクチン支援

皆さまに集めていただいたキャップは障害者施設で洗浄され、売却後の寄付金は「世界の子どもにワクチンを日本委員会」を通じて途上国に送られます。

今回の回収キャップ (2025/5/12分)

重量	換算寄付額
61.72 kg	617円
ポリオワクチン	CO2削減量
約 30.85 人分	194.42 kg
これまでの合計	
総重量	14.9 t

今後ともご協力いただけますようお願いいたします。

「SDGsスマイルプロジェクト」は、施設等に設置している飲料自動販売機の収益を活動資金とした取組です。このプロジェクトでは、国内外の貧困問題・社会問題に利用者様と職員が力を合わせてアクションを起こしています。

